

消えた画（え） クメール・ルージュの真実（2013）

L' IMAGE MANQUANTE
THE MISSING PICTURE

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 カンボジア／フランス

色彩 Color

時間 95分

初公開日 2014/07/05

公開情報 太秦

【キャッチコピー】

僕だけが生き残った――
本当の物語を
語り継ぐために

【解説】

国際的に高い評価を受けるカンボジア人監督リティ・パニユによる第66回カンヌ国際映画祭＜ある視点部門＞グランプリ受賞の異色ドキュメンタリー。1975年、ポル・ポト率いる武闘左翼勢力（クメール・ルージュ）がカンボジア国内を掌握すると、ポル・ポトが国を追われるまでのおよそ4年間で、100万をゆうに超えると言われている人々の命が、大規模な粛正や過酷な強制労働、飢餓などによって失われた。当時13歳の少年だったリティ・パニユ監督も両親や身近な親族を亡くし、自身も辛うじて大虐殺を生き延びた。そんなリティ・パニユ監督が、犠牲者の葬られた土から作られた人形たちが語り出す独特の手法で35年前の悲劇と向き合い、失われた歴史の真実を描き出していく。

【クレジット】

監督	リティ・パニユ	Rithy Panh
製作	カトリーヌ・デュサール	Catherine Dussart
脚本	リティ・パニユ	Rithy Panh
撮影	プリュム・メザ	Prum Mesa
音楽	マルク・マルデル	Marc Marder
テキスト	クリストフ・バタイユ	Christophe Bataille
ナレーション	ランダル・ドゥー	Randal Douc